

令和2年産 仙南稲作情報（臨時号）

令和2年9月7日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL：0224-53-3431 FAX：0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

○出穂後の平均気温は高めであったことから、9月11日には刈取適期の見込みです。
○ほ場毎に籾の熟色等をよく観察して刈取適期を判定し、適期に刈取りましょう。

1 8月中の気温の推移（丸森アメダス、8月1日～8月31日）

- ・8月の気温は高めに経過し、平均気温では2.7℃高く推移しました。
- ・出穂最盛期は平年より5日程度遅くなりましたが、平均気温が高く推移していることから刈取適期が早まっています。



2 管内の出穂期

- ・大河原管内の「出穂最盛期」※は平年より5日遅い8月6日でした。
- ※出穂最盛期：管内の水稻作付面積のうち50%のほ場で出穂した日

| 地帯区分 | 出穂始期 | 出穂最盛期 | 穂揃期 |
|------|-------|-------|-------|
| 南部平坦 | 7月30日 | 8月5日 | 8月13日 |
| 西部丘陵 | 8月2日 | 8月7日 | 8月15日 |
| 山間高冷 | 8月6日 | 8月10日 | 8月17日 |
| 管内計 | 7月30日 | 8月6日 | 8月14日 |

3 出穂日から見た刈取適期の判定

- ・出穂後の積算平均気温から見た刈取適期の目安は「ひとめぼれ」では940℃～1100℃です。
(※「ササニシキ」：930～1150℃、「だて正夢」：1020～1060℃)
- ・管内のアメダス地点別に、出穂日から見た刈り取り適期の目安(表1)を参考に、適期刈取を行いましょう。
- ・積算平均気温 1,100℃を超えると(刈遅れると)、食味・品質が確実に低下するので、刈取適期内にあっても早めの刈取りを心がけ、適期内に刈り終えるようにしましょう。
- ・東北地方1か月予報(仙台管区气象台 9月3日発表)によると、向こう1か月間は平均気温が高い見込みで、東北地方太平洋側の天気は周期的に変わりますが、曇りや雨の日が多いと予想されています。

表1 管内出穂期後の積算気温による刈取予測 ※9/6までは今年の平均気温、以後は平年値

| アメダス観測地点 | 基準温度(℃) | 出穂期 | | | | |
|----------|---------|-------------------|--------------------|------------------|-------------------|---------------------|
| | | 7月30日 (管内出穂始期) | 8月2日 (西部丘陵出穂始期) | 8月6日 (管内出穂盛期) | 8月14日 (管内出穂終期) | 8月15日 (西部丘陵出穂終期) |
| 丸森 | 940 | 9月4日 | 9月6日 | 9月11日 | 9月22日 | 9月23日 |
| | 1,000 | 9月6日 | 9月8日 | 9月14日 | 9月25日 | 9月27日 |
| | 1,100 | 9月10日 | 9月12日 | 9月18日 | 9月30日 | 10月2日 |
| 白石 | 940 | — | 9月8日 | 9月13日 | 9月24日 | 9月25日 |
| | 1,000 | — | 9月11日 | 9月16日 | 9月27日 | 9月28日 |
| | 1,100 | — | 9月15日 | 9月20日 | 10月2日 | 10月3日 |

【見直そう！農業機械作業の安全対策】

秋の農作業安全確認運動 ～令和2年9月15日から11月30日まで～